

和歌山街道 松阪く大石不動院



▶ 参宮街道との分岐点



▶ 新町の道標



▼ 辻原町の道標

◀ 大石不動院の展望台から 櫛田川を望む



紀伊半島のほぼ中央部を横断して松阪と和歌山を結ぶ街道で、元和五年（一六一九）に徳川頼宣が和歌山に入封し、伊勢国にも藩領が置かれると一段と重要な街道となりました。

ちなみに、万治三年（一六六〇）の参勤交代では、本街道を通じて松坂城に入り、大口浦から三河吉田に伊勢湾を渡っています（『南紀徳川史』）。現在の松阪市日野町に「左さんくう道」「右わかや道」と刻まれた道標があり、こゝが本街道の起点です。そして、街道は南西方向に進み、新町にも「左くまのみち」「右わかや山みち」という道標が立っています。また、山間部に差し掛かる大河内町には丹生大師（多気町）への道を案内する道標二基があり、辻原町には多気（津市美杉町）との分岐を示す道標が見られます。この道標は正面上部に大日如来を配し、「左紀州道」と彫られています。そして、七曲や鳥羽見峠を越えた小片野町には「右山田六里」と、伊勢本街道と分岐をあらわす道標地蔵が確認できます。このように道標が多く残っており、本街道が各地に向かう幹線道路であったことを物語っています。

さらに、櫛田川に沿って街道を西に進むと、大石不動院が右手に見えます。天然記念物のムカデラン群生地や不動の滝などもあり、展望台から見ると櫛田川の景観は素晴らしいものです。また、その数百メートル手前のバスターミナルは、かつての松阪電気鉄道（松電）終点の面影を残しています。

三重大大学附属図書館 研究開発室客員教授 吉村 利男



▲ 大石不動院



▲ 松電終点跡地



お願い

三重大学振興基金へのご協力をお願いします

三重大大学の目的・使命を達成する一助となることを目的に「国立大学法人三重大学振興基金」を設立しました。次の事業を計画しておりますので、皆様の温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

- ◎ 学生への奨学金及び災害時の学費援助事業
- ◎ 学生の修学環境整備事業
- ◎ 学生・教職員の海外留学その他国際交流活動等への支援事業
- ◎ 地域貢献支援事業
- ◎ その他本学の目的達成に必要な事業

● 募金の方法 ● 三重大学振興基金事務局までご連絡いただくか、寄附申込書を本学ホームページよりダウンロードしていただき、ご記入の上ご郵送ください（FAX・E-mailでもOKです）。

三重大学振興基金事務局
【企画総務部総務チーム内】
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL: 059-231-9005 FAX: 059-231-9000
E-mail: kikin@ab.mie-u.ac.jp
URL: <http://www.mie-u.ac.jp/fund/>

ご郵送先・お問い合わせ先

メールマガジンのご案内

三重大大学では、地域の皆様への情報発信の一環として、メールマガジンを配信しています（発行：毎月末）。各種イベント、教育・研究活動上のトピックスなど、「三重大」に関する情報を広く学外へ紹介しています。多くの方々からのご意見・ご提言もいただきながら、地域とともに発展していきたいと考えています。

皆様のご登録を心からお待ちしております。

配信お申込み方法

次の事項をご記入の上、下記メールアドレスまでメールをお送りください。

- 1.メールのタイトルは「メールマガジン希望」と記入してください。
- 2.メールの本文に、以下の事項を添えてください。
 - ①「一般」もしくは、「三重大生（保護者）」
 - ②お住いの都道府県

koho@ab.mie-u.ac.jp

できる限りパソコンのメールアドレスをご登録ください。携帯電話の場合、受信文字数の関係上、内容を一部省略させていただくことになります。

アンケートに答えて…

三重大オリジナル“えっくすくんわくわくシャーペン”をもらおう!!

「三重大X」をよりよくするために、ぜひアンケートにご協力をお願いします。アンケートにお答えいただいた方には、「えっくすくんわくわくシャーペン」をお送りします。どしどしお寄せください。（先着100名）
*なお、お寄せいただいた個人情報は、景品発送のみに使わせていただきます。

→「えっくすくんわくわくシャーペン」ご希望の方は、巻末の綴じ込みはがきにご感想等必要事項をご記入の上ご投函ください。



Information

お知らせ ● 公開講座・シンポジウムなど

お願い ● 三重大学振興基金・メールマガジン・アンケート

⑤はじめての言語学—ことばの不思議を考える—
◎ 講師 ◎ 吉田悦子（人文学部・教授）、澤田 治（人文学部・准教授）、小畑美貴（人文学部・准教授）
◎ 日時 ◎ 平成24年10月16日（火）、23日（火）、30日（火）10:30～12:00

⑥高リスク社会における中小企業の未来
◎ 講師 ◎ 青木雅生（人文学部・准教授）、後藤 基（人文学部・教授）
◎ 日時 ◎ 平成24年10月17日（水）、24日（水）、31日（水）19:00～20:30

⑦大規模災害の際の地方自治体の役割
◎ 講師 ◎ 前田定孝（人文学部・准教授）
◎ 日時 ◎ 平成24年11月5日（月）、26日（月）、12月3日（月）18:30～20:00

⑧贈与と交換について
◎ 講師 ◎ 立川陽仁（人文学部・准教授）、石井眞夫（人文学部・教授）、金子正徳（人文学部・非常勤講師）
◎ 日時 ◎ 平成24年11月6日（火）、13日（火）、20日（火）19:00～20:30

⑨志摩の海女の歴史と文化
◎ 講師 ◎ 塚本 明（人文学部・教授）
◎ 日時 ◎ 平成24年11月14日（水）、21日（水）、28日（水）8:50～10:20

⑩文学から映画へ
◎ 講師 ◎ 大河内朋子（人文学部・教授）
◎ 日時 ◎ 平成24年11月16日（金）、30日（金）、12月14日（金）18:00～19:30

⑪英文法を科学する!?
◎ 講師 ◎ 杉崎鉦司（人文学部・教授）
◎ 日時 ◎ 平成24年12月3日（月）、10日（月）、17日（月）10:30～12:00

医学部「公開講座」

◎ 日時 ◎ 平成24年10月14日（日）13:00～17:00（予定）
◎ 会場 ◎ 三重大学医学部先端医学教育研究棟2階基礎第1講義室
◎ 受講料・定員 ◎ 無料・100名
◎ 受講対象者 ◎ 市民一般
◎ 申込期間 ◎ 平成24年9月10日（月）～9月24日（月）
◎ 申込方法 ◎ 受講申込書（郵送、FAX、メール）*電話による申込は受付いたしません
◎ 問い合わせ先 ◎ 医学系研究科チーム総務グループ / ☎059-231-6037
詳しくはこちらをご覧ください → URL <http://www.medic.mie-u.ac.jp>
*「イベント情報」の中の「市民公開講座」に掲載予定です。（8月下旬頃）

①ミャンマーでの脊椎手術支援
◎ 講師 ◎ 笠井裕一（大学院医学系研究科・教授）
②認知症の薬物、非薬物療法
◎ 講師 ◎ 佐藤正之（大学院医学系研究科・准教授）
③超高齢社会における防災対策災害看護の視点から
◎ 講師 ◎ 磯和勲子（医学部看護学科・教授）

生物資源学部「公開講座」

親子（孫）で120%科学を楽しむ仮説実験講座「キミも結晶する?」
◎ 講師 ◎ 木村妙子（生物資源学部・准教授）
◎ 日時 ◎ 平成24年8月11日（土）、12日（日）の2日間 10:00～15:00
◎ 会場 ◎ 三重大学生物資源学部大講義室
◎ 受講料・定員 ◎ 1家族3,000円、実験セット2,000円（最低1セット）・60名
◎ 受講対象者 ◎ 小学生以上（小学生は保護者同伴）
◎ 申込期間 ◎ 平成24年7月2日（月）～7月20日（金）
◎ 問い合わせ先 ◎ 生物資源学研究科チーム総務担当 / ☎059-231-9673
詳しくはこちらをご覧ください → URL <http://www.bio.mie-u.ac.jp>
*「催しもの」の中の「公開講座」に掲載しています。

三重大大学 企画総務部総務チーム 広報室
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL 059-231-9789 / FAX 059-231-9000
ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/>
E-mail koho@ab.mie-u.ac.jp *ご意見をお寄せください。

本誌お問い合わせ先

三重大 X[えっくす] vol.28

平成24年7月15日発行
● 発行 / 三重大学広報委員会
● 編集 / 三重大学広報室
● 印刷 / 有限会社アートピア artopia@zvtv.ne.jp
◎ 禁断転載 本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。